

令和5年度 第2回進路セミナー「弁護士に求められる役割」

9月26日（火）業後

希望者を対象に、第2回進路セミナーを開催しました。「弁護士に求められる役割」という演題で、臼井法律事務所の臼井幹裕（うすい もとひろ）先生（瑞陵33回生）にご講演いただきました。

ご自身の仕事内容の他、弁護士を目指したきっかけや、仕事のやりがい、心構えなど、多岐にわたってお話いただきましたが、「相手に対しては3割の力で闘う」「残り7割の力は依頼者に注ぐ」という言葉に、生徒は自身の認識を新たにしました。ご自身の経験や実感を率直にお話いただき、生徒たちは、弁護士という職業の実像を知り、自らの進路選択や高校時代の過ごし方を考える、大変良い機会となりました。

